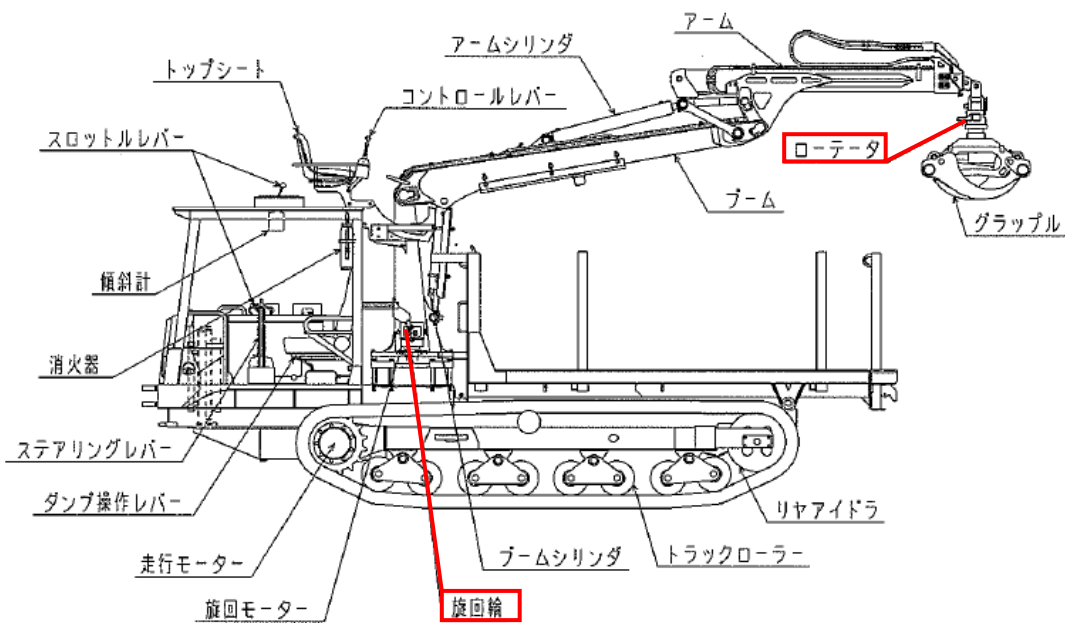


フォワーダのグラップルが悲鳴を上げている！

一般財団法人 長野県林業労働財団

長野県林業財団では、プロセッサやフォワーダなどの高性能林業機械 28 台を擁し、県下の認定事業体の皆様にレンタルという形でご利用いただいています。

これまでも何度も注意喚起をお願いしておりますが、レンタル機械の稼働率が高くなった反面、故障や損傷の連絡が絶えません。昨年来、特にフォワーダの故障が相次ぎ、グラップルのローテータの破損や旋回機の破損が目立ちます。こうした部分は、普通に使っている限り故障はしません。しかし、完全に持ち上げないで地表を引きずったり、集材用に使ったりすると大きな摩擦力が生じ、旋回機やローテータに過大な負荷がかかり、ついには破断してしまいます。グラップルが悲鳴を上げているのです。



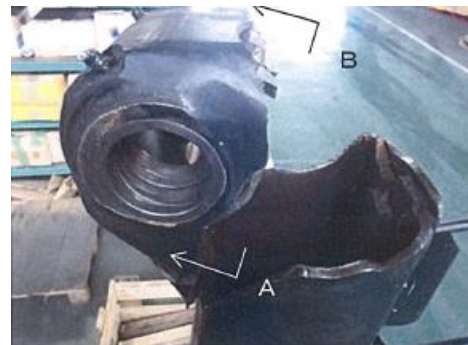
レンタル用フォワーダ（イワフジU-4SBG）の立面図

左下の写真は、イワフジU-4SBGのローテータが破損した写真です。右下の写真は、同じくイワフジU-4SBGの旋回機の部分が破損した写真です。ご覧のように、いずれも鋼鉄の部分が完全に断裂しています。

人的事故がなかったことは幸いですが、改めて研修で学んだことを思い出していただき、操作方法の基礎を再確認をしてください。



破断したローテータ



検査場に運ばれた破断した旋回機